

令和5年度「社会福祉制度・施策に関する課題把握調査」の実施について

1 調査の目的

制度の狭間となりがちな問題や、複合的な生活課題を抱える世帯が増える中、分野を横断した関係者の協働による取り組みが求められています。

本会政策提言活動では、これまで、社会福祉制度・施策及び予算の充実について幅広く社会全体に提言することを目的に、部会・協議会等へのヒアリングや課題把握調査を元に政策提言を行ってきましたが、令和3年度からは、地域共生社会の実現に向けて福祉関係者の共通目標として「これからの神奈川の福祉のあり方」を議論し、まとめてきました。

社会福祉には、一人ひとりが抱える福祉課題を解決する役割がありますが、個別課題への対応を超えて、人々が生き生きと生活することのできる社会のあり方を共通目標として関係者間で共有し、社会関係性の再構築を目指していくことが望まれています。

この共通の取り組みを目指す中での現状や課題、また、今後、制度・施策に提言すべきことを把握いたしたく、標記課題把握調査を実施いたします。

2 調査対象

- | | |
|-----------------|---------------------|
| (1) 政策提言委員会委員 | (2) 経営者部会 |
| (3) 施設部会（10協議会） | (4) 市町村社協部会 |
| (5) 民生委員児童委員部会 | (6) 第2種・第3種正会員連絡会会員 |

3 回答〆切

令和5年3月15日（水）

調査票にご記入のうえ、電子メールまたはFAXにてご提出ください。

4 事務担当

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 総務企画部企画課 kikaku@knsyk.jp

電話 045-534-3866 FAX 045-312-6302

調査票は本会ホームページ中「社会福祉制度・施策への提言」ページからダウンロードできます。

→「神奈川県社協について」→「社会福祉制度・施策に関する提言」
http://www.knsyk.jp/s/global_syakyou/seisakuteigen.html



政策提言メッセージ
配信中です

5 今後の予定

月	内 容	
1 2 月	中旬	課題把握調査発出
3 月	中旬	課題把握調査の回答締切り
4 月～ 5 月		課題把握調査とりまとめ
6 月	下旬	第 1 回／第 2 回委員会 ○課題把握調査結果の報告 ○部会・協議会・連絡会等代表者との意見交換会
7 月	下旬	第 3 回委員会 ○政策提言の内容検討 ○行政・関係者との情報共有の場について
8 月	上旬	政策提言の発出 機関紙「福祉タイムズ」、ホームページでの情報発信
10 月		第 4 回委員会 ○令和 5 年度提言活動の状況について ○令和 6 年度提言活動の進め方について
12 月	中旬	行政・関係者等との情報共有促進機会 令和 6 年度課題把握調査開始
2 月		
3 月	中旬	令和 6 年度課題把握調査締切